

ヒト・モノ・トキをつなげる祭り 武蔵野大学「じゅんぐり祭2015」が開催

12月12日(土)、武蔵野大学有明キャンパスで、同大学環境学部・工学部主催による「じゅんぐり祭」が開催され、そらべあ基金は、ブース出展と太陽光発電キット、LEDイルミネーションの提供に協力しました。

「じゅんぐり祭」は武蔵野大学の学生が主体となり、企画・運営される環境イベント。お祭りを通じて、ヒト・モノ・トキを「巡る」、「つなぐ」、「まわす」、「還す」の4つの循環を「じゅんぐり」に回すことを目指しています。12月10日～12日に東京ビックサイトで行われた「エコプロダクツ2015」内の武蔵野大学環境プロジェクトブースとも連動しており、

ビッグサイトと大学間を結ぶ、天ぷら油バスや自転車タクシーを運行したり、大学前の公園ではマルシェが開かれるなど、有明の街全体を巻き込んだイベントとなっています。

キャンパス内では、キャンドルづくりや腐葉土づくりのワークショップ、アメリカのダム問題のドキュメンタリー映画の上映&トークショー、種子島や佐渡島などからやってきた野菜や特産品のマルシェの出店など、さまざまな催しで盛り上がりました。当日の様子はそらべあ基金ウェブサイトをチェックしてください!

「じゅんぐり祭」4つの循環

「巡る」

時を巡る。このお祭りに来ること
で各地を巡ったようになる。

「つなぐ」

人と人をつなぐ場であるように。
次の代につないでいく。

「還す」

今の大量生産、消費、廃棄の社会
を見つめなおし、本来あるべき必要
十分な社会に戻していく。

「まわす」

経済をまわす。資源を循環させる。
ここから社会をまわしていく。



そらべあ基金
事務局の
つぶやき

本年もそらべあ基金を応援いただき、 ありがとうございました!

そらべあサポーターズクラブのみなさま、こんにちは! 12月も残すところあとわずかとなりました。そらべあ基金は今年もたくさんの方々のご支援・応援をいただき、活動を行なうことができました。本当にありがとうございます。

2008年4月に設立したそらべあ基金は、今年で8年目を迎えました。スタートから継続する太陽光発電設備の寄贈活動「そらべあスマイルプロジェクト」では、全国各地の幼稚園・保育園の屋根の上に53基のそらべあ発電所を完成させることができました。また、寄贈記念式典で行なう、そらべあの絵本の読み聞かせや環境クイズ、発電体験などの環境教育に参加した園児は4,469名にのぼります。

来年はさらに環境教育に力を入れるべく、邁進してまいります。引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。来る年が、みなさまにとって幸多き年でありますように!

2015年12月吉日 そらべあ基金一同



そらべあサポーターズクラブ

プレミアムサポーター：ソニー損害保険(株)
オフィシャルサポーター：ソニー生命保険(株)、ソニーマーケティング(株)、(株)Forchile
サポーター：(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント、(株)毎日新聞社、KDDI(株)
応援団：9社
個人・ファミリーサポーター：58名
(2015年11月30日現在)

読み終わったら、捨てずに回し読みしてね。



そらべあ便り

Sorabear Newsletter | Vol.25

2015年も
ありがとう
ございました!



そらべあ便り vol.25

2015年12月発行
編集：加藤聡

NPO 法人そらべあ基金
〒105-0004
東京都港区新橋2-5-6
大村ビル8F
TEL：03-3504-8166
FAX：03-5157-3178
http://www.solarbear.jp

REPORT

「中津川 THE SOLAR BUDOKAN 2015」へ参加してきました！

9月26、27日、そらべあ基金は、岐阜県中津川市で開催された「中津川 THE SOLAR BUDOKAN 2015」(以下、NTSB2015)へ参加してきました。

NTSB2015は、アーティスト・佐藤タイジさんの呼びかけによって実現した太陽光発電100%で行なう野外フェスで、今年で3回目を迎えます。前日まで雨続きで、天候が心配されましたが、開催当日は真夏のような晴れ間が広がる絶好のフェス日和となりました！

本番前日の25日、そらべあ基金は、NTSB2015が環境教育活動の一環として行った、中津川市立田瀬小学校での自然エネルギーの体験ワークショ

ップに協力。さらに、ワークショップで子どもたちと制作したミニ太陽光発電キットを用いて、NTSB2015のブースで実施されたソーラーギター教室やGAKU-MCさんによるRAP教室の運営もお手伝いしました。

田瀬小学校でのワークショップには、「THE SOLAR BUSOKAN」の発起人である佐藤タイジさん (THEATRE BROOK) をはじめ、同フェス出演アーティストのうじきつよしさん (子供ばんど)、辻コースケさん (パーカシオニスト) が特別講師として参加しました。

同小学校の全校児童48名が太陽光発電チーム

(講師：そらべあ基金) とパーカッションチーム (講師：辻コースケさん) にそれぞれ分かれ、太陽光発電キットの組み立てを体験しました。子どもたちが太陽光発電キット完成させると、それをギターやアンプなどの電源の一部に使用し、講師たちによるライブ演奏がスタート！ 曲はTHEATRE BROOKの「もう一度世界を変えるのさ」。子どもたちも事前に練習してくれていたため、参加者全員で歌うことができました。

NTSB本番に向け、スタッフ一同、子どもたちに元気をもたらした1日となりました。本ワークショップとフェス本番の様子は、そらべあ基金ウェブサイト

に掲載しています。また、NTSBのYouTubeチャンネルには動画がアップされています。ぜひ、下記のQRコードからチェックしてみてください！



REPORT

歴史ある幼稚園で伝えた「モノを大切に使い続けること」～そらべあ発電所寄贈記念式典～

この秋、新たに2基のそらべあ発電所が誕生しました。選ばれたのは大阪府大阪市にある「川口聖マリア幼稚園」と愛知県豊橋市の「仔羊幼稚園」。それぞれ52、53ヵ所目の設置となります。寄贈記念式典が行われたのは10月6日と27日。両日ともにやわらかな秋の日差しに恵まれ、子どもたちに環境問題やエネルギーについて興味・関心を持ってもらえる最高の式典日和となりました。

両園に共通する特徴に、歴史ある幼稚園であるということがあります。そこで子どもたちには、古く

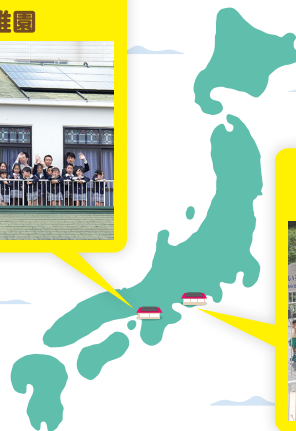
から園で使い継がれてきた玩具やイスを題材に、モノを大事にする気持ちを持ってもらうことになりました。大切に使い続けることは、単にモノが世代を超えて受け継がれるだけでなく、無駄な資源やエネルギー消費が減るため、地球温暖化の防止にもつながります。

そらべあ基金はこれからも、全国の幼稚園・保育園に再生可能エネルギーの輪を広めながら、環境問題について、子どもたちの学びや実践を深める一助となるべく活動していきます。

大阪府大阪市 川口聖マリア幼稚園



愛知県豊橋市 仔羊幼稚園





©Shinzi Katoh

1

2

3

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		